WEEKLY REPORT 第996回 平成23年11月10日号

# 佐世保中央ロータリークラブ週報

第2740地区 佐世保中央ロータリークラブ 創立：1990年9月29日 認証：1990年10月22日

■事務局住所：〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

会 長：田代 博之／副会長：富永 博美／幹 事：八重野 一洋

2011~2012 年度クラブスローガン

念ずれば花ひらく
楽しもうロータリー

国際ロータリー 2011~2012 年度テーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

本日の出席率８８．１０ %：会員数４４名・出席３７名・欠席５名・出席規定免除会員（２）０名・ビジター０名
前々回の修正出席率１００%：出席３４名・メークアップ８名・出席規定免除会員（２）０名

## 会長挨拶・田代 博之君



皆さんこんにちは。今日はこんなに多くの人に来ていただきましてありがとうございます。社員招待例会ということで家族の方、社員の方に来ていただいています。

猿の惑星は、１９６８年に第１作が上映されましたが、最後の衝撃的シーンは今でも思い起こします。今日の映画を非常に楽しみにしています。

さて１０月３０日に中央会１００回記念ゴルフ大会を開きました。２２名の参加ということで本当にありがとうございました。雨がひどくグリーン上でパットも出来ないような状況でした。みんながこの雨の中では出来ないだろうと思っていたところ、指山さんがこの雨の中せっかくゴルフをやろうと思って来たのだからやらなければならない。それに１００回記念大会を台風のために延ばしている。これ以上延ばしてどうするかということで、もう一度ゴルフ場に聞くと、パットは出来ますよという回答が得られました。

そして始めると昼からは雨も上がり楽しくゴルフをすることが出来ました。ほとんどの人が、出来ない、出来ればやりたくないと思っていたのに、一人の人のやらなければいけないやるべきだという思いがみんなの気持ちを変えさせてゴルフをやるようになりました。見ていてすごいことだと思いました。

東日本大震災義援金のお願いがガバナー事務所より来ています。福島市に住んでいる私の姉が先日佐世保に帰ってきましたが、庭の草取りをしてそれに土が付いていると清掃会社は持っていかないそうです。年寄りを除いて人がいなくなるのではないかと心配していました。東北地方はまだまだ非常に大変なようです。この日本の大変な時、もっともっと助け合わなければいけないと思います。ロータリークラブのメンバーの方一口５千円で、なんとか義援金をお願いしたいと思います。後で皆様に案内を差し上げたいと思います。よろしくお願いします。

成功の法則その１８

**与えるものが与えられる**

人が困っているときは手を差し伸べる。まして同じ日本人助け合わなければいけないと思います。台湾からは２００億円もの、世界で１番の義援金が送られたそうです。これは戦前に台湾に対して与えたものに対しての恩返しではないかと思います。「与えるものは与えられる」これは宇宙の法則だと思います。

## Report 幹事報告・八重野 一洋君

１．例会変更
ありません。

２．来　　信
**・ガバナー事務所**
①財団認証ポイントの算出変更について
②第２５２０地区各クラブの被災状況資料

**・佐世保ロータリークラブ**
３０００回記念例会出席のお礼状

**・佐世保西ロータリークラブ**
クラブ現況及び活動計画書

**・長崎県立佐世保特別養護学校**
長崎県北地区就労フォーラム in 佐世保 2011 のご案内

３．伝達・通知
東日本大震災義援金のお願いについて。

週報制作：出席・会報委員会／芥川 浩一郎、西村 浩輝、四元 清安、浅野 訓一、後田 明子、馬場 貴博

## 本日の卓話

### ＝ 社員招待例会「猿の惑星・創世記」＝

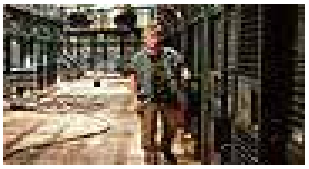
担当；職業奉仕委員会




監督 ルパート・ワイアット
脚本 アマンダ・シルヴァー
　　リック・ジャッファ
製作総指揮 トーマス・H・ハンメル
出演者
　ジェームズ・フランコ
　アンディ・サーキス
　フリーダ・ピントー
　ジョン・リスゴー
　ブライアン・コックス
トム・フェルトンフリーダ・ピントー
ジョン・リスゴー
　ブライアン・コックス
トム・フェルトン

父のアルツハイマー型認知症を治そうと薬物研究者のウィル・ロッドマンはそのための新薬を開発、実験台としてそれをある雌猿に投与したが、実験は失敗し、雌猿は凶暴化した末に死亡。その後、ウィルはその雌猿が死ぬ前に産んだ仔猿を引き取りシーザーと名付けて育てる事にした。シーザーは成長するにつれ驚異的な知性を発揮していくが、ある日、隣人とトラブルを起こしたウィルの父を守ろうとしたシーザーは隣人を襲ってしまい、それが原因でランドン親子が経営する霊長類保護施設に送られてしまう。だが、シーザーはそこにいる普通の猿達とは馴染めず、しかも横暴なランドン親子の度重なる虐待を受け、人間そのものに対して深い失望感と憎悪を抱くようになる。やがて密かに施設を脱走したシーザーはウィルの家からその薬を大量に盗み出し､それを施設中の猿に与えた。そしてシーザーは同じく高い知性を得た他の猿達を率いて革命を起こす。








Memo

ＳＡＡ：川﨑 洋一君／音響：瀬戸 浩君
次回例会／１１月１７日１２：３０～
次回献立／ビーフカツ、サラダ、コンソメスープ